

弟子屈 2 days えこパスポート

摩周・屈斜路 環境にやさしい観光交通

ぜひご利用ください!



利用期間

10月8日(月)(体育の日)まで

金額

大人1,500円・子ども(小学生)500円

発券窓口

- えこパスステーション
(JR摩周駅・JR川湯温泉駅内)
※期間中開設(8時30分～17時)
- ㈱ツーリズムてしかが
(川湯温泉1丁目 ☎483-2101)

実施内容

次の交通機関が2日間乗り放題(乗り降り自由)

- JR釧網本線の摩周～美留和～川湯温泉の各駅間
- 弟子屈町内の路線バス
- 摩周湖バス(JR摩周駅～道の駅「摩周温泉」～摩周湖第1展望台)
- 屈斜路バス(JR川湯温泉駅～摩周湖第1展望台～JR川湯温泉駅～砂湯～屈斜路プリンスホテル～美幌峠)
- 期間限定ジャンボタクシー(摩周湖第1展望台～摩周湖第3展望台/摩周駅～道の駅「摩周温泉」)

特典いろいろ

- 町内協賛店にえこパスポート提示で、割引などの特典サービスあり!
- レンタサイクル無料!



●環境に優しい観光と地域公共交通の活性化で町を元気に

「弟子屈 2 days えこパスポート」を活用した観光交通の運行を、今年も10月8日(月)まで行っています。えこパスポートは今年で4年目を迎え、公共交通機関を利用した環境に優しい観光交通の構築と、町の公共交通活性化を目的としています。今年も、夏休み期間中を含んだ観光のトップシーズンに実施することで、観光客の皆さんに環境に優しい旅の形を提案していきます。

●町民の皆さんのご利用をお待ちしています

えこパスポートは、町の公共交通の活性化も目的としていますので、町民の皆さんにもぜひ利用していただきたいと思っています。えこパスポートは、環境だけではなく、お財布にも優しいパスポートです。2日間の乗り放題で1,500円と、かなりお得な金額になっていますし、さまざまな特典も受けられます。

普段よくJRやバスを利用するという方はもちろん、いつもは車ばかりという方も、えこパスポートを使ってJRやバスを利用してみませんか。 ※期間中のJRやバスの詳しい時刻表については、ホームページ(<http://www.eco-passport.net/>)をご覧ください。 ※自治会やPTAなどのグループ、団体などで利用される場合は、必ず事前にご相談ください。(運行車両の乗車定員などにより、ご希望に沿えない場合もあります)



主催/弟子屈町地域公共交通活性化協議会
問い合わせ先/㈱ツーリズムてしかが ☎483-2101

野外活動のルールを学ぶ

てしかが野外活動スキルアップ講習会

てしかがえこまち推進協議会 エコツアーの実践方法など
志誠部長は、今年1回目となる「野外活動スキルアップ講習会」を6月22日、屈斜路湖ウオーター

スポーツ交流公園で開催しました。講習会には、町内外から約20人の事業者などが参加。国立公園内で活動する際のルールや法



フィールドワークで樹木などについて学ぶ参加者

まず登壇した環境省川湯自然保護官事務所の中原一成自然保護官は「ナショナルパークの魅力」と題して、国立公園の重要性と維持管理の在り方などについて講演しました。続いて、林野庁北海道森林管理局根釧西部森林管理署第一課長の石原直樹さん、同流域管理調整官の永宮英成さんが「国有林の利用に関

するルール」について解説しました。 弟子屈高校(宮嶋衛次校長の2年生の生徒会役員3人と学年主任教諭が、8月26日から兵庫県で開催された「第4回観光甲子園」を視察しました。一行は、昨年度から同校3年生が取り組んでいる「観光プランコンテスト」の本選の様子を肌で感じながら、全国の本選を勝ち抜いてきたプランを視察しました。 今回の視察は、同校が町からの派遣要請に応え、実現にこぎつけました。参加したのは江原拓也君、金澤春奈さん、小林未佳さんと堀口人士教諭。8月25日～27日の2泊3日の日程で、会場の神戸夙川学院大学を訪れ、大会本選を視察しました。 出発の前に堀口教諭は「このような機会を与えていただき、大変感謝している。来年度の総合学習でも観光プランに取り組

来年の本選目指し「甲子園視察」

第4回観光甲子園本選



視察を行った江原君、小林さん、堀口教諭(右から)

みたいと考えているので、本選会場で空気を語りました。 徳永町長は「観光の町の高校として、日頃から観光プランの作成や地元学の学習にいそしんでくれている。今回2年生が現地で学んでくれて、来年の本選出場に向けてしっかりと頑張っている」と期待を寄せています。

また、フィールドワークとして、根釧西部森林管理署の職員が講師となり、屈斜路湖畔林道で、屈斜路湖畔・道東地方の代表的な樹木などの特徴や用途、同定方法などについての実地講習を行いました。

受講した方は「久しぶりに森へ入ったが、とても気持ち良かった。木材としての木の話が聞けて、大変参考になった。今後こうした取り組みには、ぜひとも参加したい」と話し、主催者側も継続開催を約束していました。

インバウンド対策事業の補助交付先を募集中です

町では「インバウンド対策事業」に対する補助金交付先を募集しています。この事業は、町内に事業所を有し、インバウンド(訪日外国人観光客誘致)事業に取り組む事業者が自主的に行う訪日外国人観光客誘致活動に対し、予算の範囲内で補助を行うというものです。既に町のホームページでもお知らせしていますが、これからインバウンドの受け入れ対

策をお考えの方は、ホームページをご覧ください。 策をお考えの方は、ホームページをご覧ください。 これまで6事業者・6事業に対して補助しています。 ▶町ホームページ/ <http://www.town.teshikaga.hokkaido.jp/> □問い合わせ先/役場観光商工課観光商工係 ☎482-2940(課直通)まで。

※同定…生物の分類学上の所属・名称を明らかにすること。